

北海道大空高等学校の行動計画(グローバル・アグリハイスクール宣言 Part II)

全国の農業高校の行動計画		学校において令和7年度に重点化する取組及び具体的方策		
「5つのミッション」	「8の行動計画」	行動計画の中で重点化する取組	目標達成期間	具体的方策
I グローバル教育で人材を育てる学校	1 「生徒一人ひとりを一層輝かせ成長させる教育」を行います。	教科横断型の授業を展開し多面的な学習を行うことで、一人ひとりが目標をもって主体的対話的な学習が行える環境作りを目指す。	A	他教科との連携や情報共有を図るとともに、学習活動等の情報発信を積極的に行う。
	2 「世界と日本をつなぐグローバル教育」を行います。	海外短期留学支援など国際教育をとおして海外に関心を持ち、積極的に情報収集しようとする態度を育成するとともに、国際的な視点を持って地域社会に貢献する取り組みを目指す。	A	授業をとおしてSDGsやGAP等の国際的な基準を学習し、環境等に配慮した持続的な農業の実現に向けて自ら考え実行できる力を育む。
II 地域社会・産業に寄与する学校	3 「地域農業の生産を支える教育」を行います。	地域の特色ある生産物について主体的に学べる環境づくりを目指す。	A	販売会等に協賛していただいている企業との交流をとおして地域生産物についての学びを深める。
	4 「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する教育」を行います。	地域企業との交流学習をとおして、地域農業についての知識を高めるとともに、販売会や広報活動をとおして地域の魅力を発信する。	A	総合学科として探究授業や交流学習をとおして、地域を知り、地域課題について解決策を考える学習を行い、その活動内容を地域の関連企業等に普及する。
III 地球環境を守り創造する学校	5 「地球環境を守り、創造する教育」を行います。	地域交流をとおして地域全体の環境美化に努め、環境保全への意識を高める。	A	フラワーボランティアなどの花壇造成を行い、花を活かした環境美化活動に努める。
	6 「地域資源を活用し、地域振興の拠点となる教育」を行います。	異校種連携をはじめとした地域交流をとおして、農業の意義や役割を理解してもらう環境づくりを目指す。	A	地域のこども園、小学校、中学校等において、地域の特産物等を活用したの食育・花育教育を実践する。
IV 地域交流の拠点となる学校	7 「Society5.0の時代に応じた教育」を行います。	スマート農業に対応できる知識や技術を身に付けられる環境作りを目指す。	B	1人1台タブレットPCを導入した環境でデータを共有しながら、栽培等の記録やデータ分析等を行うことで農業におけるICT活用を実践的に学ぶ機会を設ける。スマート農業を行えるよう、環境や教材の整備を行う。
V 地域防災を推進する学校	8 「地域防災を推進する教育」を行います。	自分たちの地域はみんなで守るという意識を醸成する。	B	災害時の対策をより具体的に計画し、訓練を行う。